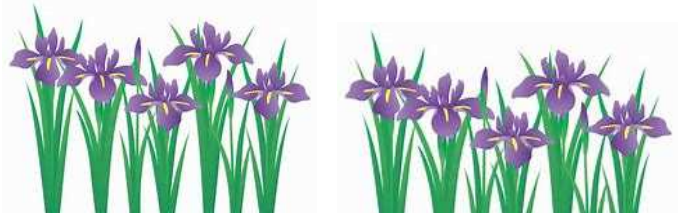


先の見えない感染状況の中いかがお過ごしでしょうか。なかなか予定がたてられない状況が続いています。取りあえずは5/13に総会、その後はその都度決めていくしかありません。身体だけは気をつけてお互いに過ごしましょう。



今後の日程(予定)

5/13(木) 18:30～ 奈良紫金草合唱団総会

総会のみで、レッスンはありません。気をつけて御参加下さい。

うたごえ協議会の日程

* 奈良のうたまつり せせらぎがコロナの予防接種会場となるため使用できなくなり、再度検討中です。

メーリングリストについて

- 奈良のうたごえメーリングリスト立ち上げに向けて、登録するメールアドレスを募集中です。
- 加盟サークル・合唱団、各1名以上(うた協会員のみ)。何人でも構いません。
- 希望者は掛川さんまで連絡してください。

◆「うたごえ新聞を読んで」のコーナーを新設します。平井先生がずっと書き続けてこられた『うたごえ新聞』への思い、是非お読みください。次回からは2回分の掲載となる予定です。

2021・5・7

うたごえ新聞を読んで (383)

平井富勝

5月10日号より

1面3面には日本のうたごえ全国総会記念の講演会、被爆者矢野美耶古さんの講演「被爆者の想い」の紹介(抜粋)。被爆者にはもう後がないのです。みなさん、一緒に核兵器廃絶へ力を注ぐ政府を作って、安心してあの世に行けるようにしていただきたいと思わずには、心を打たれました。3面は2021 東日本合唱郷土講習会の案内です。

4面5面は日本のうたごえ祭典 in ひろしまの企画案です。残しておきます。5面下コラム「笑いの灯」は「新聞への応援」、新聞休刊日が何より辛い活字人間が叫ぶ朝日と毎日、うたごえ新聞もかんばれ!と。7面下、奈良・福味和子さんの「うたごえ新聞」の読み方が変わりましたは、参考になりました。

8面はシャンソン歌手シンガーソングライター・被爆者歌う会「ひまわり」主催・寺井一通さんのお話。興味深く読みました。下コラム「空を見てますか」は「初演できずーその一」。楽譜は曲ではなく、音楽でもない。音や声となって空中を伝播し、人の耳に届いた時に、初めて音楽となるとのこと。

2021・4・20

うたごえ新聞を読んで (381)

平井富勝

4月26日号より

1面は2021年日本うたごえ総会第1報。4面5面はその活動の発言とまとめ。8面には青年のキラキラ輝く発言、関西合唱団青年部・牧田万葉さんと愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団・赤木萌絵さんから。4面右には新役員体制、下には全国総会表彰。

3面は今年もコロナ禍でのメーデー。工夫を凝らしてメーデー成功へ歌を。3月7日に開かれた金属労働者のつどい東日本集会。2021全国創作講習会と5・3憲法集会の案内。5面下コラム「笑いの灯」95は「がんばろう」讃歌。三井三池闘争や60年安保闘争を励まし続けた荒木栄の「がんばろう」について。

8面下コラム「空を見てますか」は「チグハグなコロナ対策」。池辺さんのコロナ禍での体験から。感染対策は必要なのだが、矛盾だらけのチグハグは何とかしてほしいとの訴え。

2021・5・2

うたごえ新聞を読んで (382)

平井富勝

5月3日号より

1面3面は憲法記念日企画、日本のうたごえ全国協議会会長・田中嘉治さんの寄稿。“うたごえ”は、憲法9条、13条（幸福追求権）、21条（表現の自由）、25条（生存権）の理念・精神を歌を通して実践している「歌う日本国憲法請負人」であり、「うたごえは生きる力」を旗幟鮮明に掲げて歩んできたとおっしゃいます。今コロナ禍の中、社会の閉塞感をより煽るものではなく、個人が尊重される開かれた社会で他者と共に生き、連帯を強めるために、人と運動をさらに成長させる好機なのだとおっしゃいます。うたごえ運動の原点です。3面にはアコーディオン修理・調律師・加藤拓也さんをズームアップ。私は10年ほど前まではアコーディオンを弾いていたのですが、今はすっかり弾きません。

4面5面は総会発言Ⅱ、特別報告が福島・長野・佐賀から。福島は原発事故10年の復興の現状、長野は仲間とうたごえを届ける大切さ、佐賀は小さな県での大きな挑戦として、佐賀で日本のうたごえ祭典をと考えているそうです。下にはコロナ禍をぬって各地からの“歌う会”だより。愛知、大阪から。5面下コラム「笑いの灯」は「革新のアラシ」、1971年の東京・大阪の知事選での革新勝利。黒田革新府政誕生は大阪に広がっていたのは「おはよう大阪」のうたごえであった。うたごえが励ました闘いの爆発であったと。

8面は被爆ピアノ資料館建設に向かう矢川光則さんを囲んで、“記憶を継ぐ被爆ピアノを語る会”が開かれた愛知より、藤村記一郎さんの送稿から。知りませんでした。下コラム「空を見てますか」は「原発汚染水処理」。国際原子力機関（IAEA）が「海洋放出はどこでもやっている」と言うから、日本もやっぴいものかとは、国際的付和雷同と言うべきだとは、同感。

